三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第６１号　平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局―東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社　7月15日　（1カ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可）

人の往来

◇赤石沢正止（平労基署第一課長は定期監督のため十五日四ツ倉へ

経済委員稲作視察

県経済委員一行十名は十六日来平夏井、大浦両村の稲作状況を視察する

常磐市総務委員会

常磐市議会総務委員会は十六日午前九時から市税条例につき協議

白水青年學級

内郷市公民館主催の白水青年学校は二十四日午後六時半から第一部落館で開く、課目は小説の読み方講師は津村ひろし氏

湯本公民館運営審議会

常磐市湯本公民館運営審議会は十七日午後二時から石城地方第二方部公民館連絡協議会開催につき協議の後常磐地方の特殊環境と社会教育につき討論する

常磐市青農業役員きまる

常磐市農業青年連絡協議会は十四日公民館に開き規約予算の審議役員の選任を行い発足した

○会長　吉田祐久○副会長　大井川信司〃小野芳子○総務部長　黒木利雄○文化〃大平光次○産業〃矢内勝司○体育〃小野真平○家政〃大楽キヨエ○書記曼玉村清美

月末まで降続く このクサレ雨！

昨年以上の凶作か

きのうは久しぶりに太陽が顔を見せ気温もヤレこれでうつとうしい梅雨も上つたので、ヤレ水屋もハリキッタが、ゆうべからまたぶりかえしの雨、辛棒のつよい老人たちさえ「チクショウ、このクサレ雨」とほとほとアイソをつかしている

小名浜の測候所にきくとこの雨空は二十三、四日ごろまではカラッとする見込みはなく七月二十五六日ころからちよつと晴れるがまた月末から八月はじめにかけてくずれるというマサに絶望的な観測だ、六月八日ごろから降り出した今年の雨は例年にない低温を伴い月末までこれが続くとすれば二カ月降りつづけるということになり昨年以上の凶作が予想される

東北地方の稲はほとんど田植当時の状況で盛岡地方などは萎縮して黒くなつていると旅行者は語つている

十五日付朝日新聞はこの低温は水蒸によるチリが地球の上層を被つているためで太陽の周囲に月のカサのような輪がありこの輪は水爆実験によりサンゴ礁や砂塵などがチリとなつて見えるのだと報じているジのような原理で輪（この輪をビショップの輪という）になつて見えるのだと報じている

いずれにせよ、土用をまじかにひかえ、この寒さ、この雨では今年も昨年以上の凶作は覚悟せねばならぬだろうと科学者も古老もタメ息をついている

一夜に泥棒四件

最後は酔ッ払いの電話機カツ払い

十四日夜から十五日朝にかけ平市内に四件の窃盗事件があつた①十四日午後七時ごろ平市新川渡辺昌幸君（二四）は北白土字五反田地内古川で魚釣りに夢中になつているところ川原においた中古自転車一台（六千円相当）を②十四日午後十時から十五日午前五時の間に平市大町東北電力営業所隣側の自転車置場に賊が侵入バイクモーター一台（一万五千円相当）を③平市一丁目食肉業大塚駒太郎さん（六二）方では十五日午前五時ごろ玄関わきにおいたリヤカー（一万五千円相当）を④十四日午後十時ころ平市三丁目三幸デパート前公衆電話から酔つぱらいが電話をかけようとしたので交換手が金を入れてくれと注意したところ「生意気だ、かつぱらつてやるぞ」といつた直後故障のためランプがついたので局員が急いで行つてみたところ受話器（八百円相当）を盗まれいずれも平署に届け出た

傷害致死に四年

内郷市白水無職増子好治（三）の傷害致死事件公判は十四日午前十時から地裁平支部で開かれ大竹裁判長から求刑どおり懲役四年の判決言渡しがあつた

増子は去る一月十七日内郷市一ノ坪芳賀食堂前国道で飲食代のことから同市秋山無職門馬清さん（三）をジヤツクナイフで突きさし逃走したもの

音楽通学

長倉小で

常磐市長倉小学校では去る四月から

女キンツバ屋殺し事件は女性の単独犯行という珍らしい内容の兇行だつた、事件発見から解決まで五日間は事件の内容が複雑だつただけに捜査陣の努力にもなみなみならぬものが感じられた、ことに警察の機構が変つて初の殺人事件でありそして兇行は制度改革以前に行われたものだけに警察内部にもデリケートな感情の動きがあつた事件は去月二十七、八日ごろと推察され旧平市署員は〝我々の事件だ〟という意識がたえず頭の中で動いていたわけだ、事件解決後に夜の宿直谷巡査は直ちに現場に縄

常磐電化進む

本年度末、着工か

常磐線電化促進期成同盟会の総会は十三日水戸市で開かれた、最も問題となつた石岡市の柿岡磁気観測所附近は電線に放電防止装置をほどこすことを決め、方法については八月末までに研究し二十九年度末期には工事に着手されるだろうと国鉄当局から朗報があり、時期的には多少は遅れても電化に年度内着手は確実になつた

〃売店〃でニラみ合い

平職組と未亡人會

むつみ会（平未亡人会）が平市役所に売店を出してから三年八カ月になるが今ではなくてはならぬ便利な売店となり未亡人会もここから浮く利益で相互扶助の資にあてているが、こんど市役所職員組合が更員の福利厚生を標榜して購売部を新設、市内三十軒の商店の協力で日用雑貨品を売ることになつた、ところがさらにこれを拡大、味そ、しよう油、アメ菓子類も売るようにしたらどうかという声が起つたので、むつみ会としては売店の売行に大きくひびくことになるので市に対しその食いとめ策を陳情している

丹野職員組合長談「組合員の希望があるので売ることに決め菓子を入れるビンまで備えた、未亡人会の方へはこちらから話をつけるつもりだ」

伊藤助役談「雑貨類はみとめたが菓子類まで出してむつみ会の売店とはり合うことになるなら許可しない方針だ」

金成キミさん談「未亡人の生活をおびやかすやり方は、納得できない」

石炭関係に二百名

新卒生の就職状況

平職安所では今年四月中卒生の就職産業別をまとめたがこれによると就職者千三百五十七名のうちもつとも多いのは石炭鉱業の二百名女子は紡績業で二百七十七名となつている、種別次の通り（カツコ内女子）

▽石炭鉱業　二〇〇▽建設業　三三（三）▽食料品製造業　五四（一一）▽紡績業四（二七七）▽衣服及身廻品製造業二三（八七）▽木製品一三▽印刷二七（四）▽ゴム製品（一〇）▽ガラス製品製造七（五）▽金属製品一八（八）▽その他製造三五（三一）▽卸売業　二三（九）▽小売業九四（六九）▽陸運業八（一九）▽サービス業五五（六七）・公務一（一）

公民館連絡協議会

石城地方第三方部公民館連絡協議会は二十一日午後二時から平市公民館にひらき青年学級研究協議会の委員の選こうを行う

ぼんせあーる

鯉よりコイ

○…十四日平消防署で鯉つり大会を催した、賞品もかなりあるので団員を含めて数十名参加したが腕に覚えのある或る団員が成績悪く一尾もつれずにいた、締切り時間も近くなつてこの青年に彼女から呼びだしの使いが舞い込んだ、彼氏賞品をもらうより彼女とのコイ釣りの方が大事だとサツサスタコラと竿をつかんで立ち去つた、イヤホント

切替時のドサクサ

苦労した平署員

殺し裏話　代表捜査

益山、真野などの刑事連がかつての上司であつた小野新町伊藤署長に泣きながら「安心してくれ」と電話したという一事でも事件に対する心意気が普段と違つたものであることがわかる

この事件は最初から複雑怪奇性が濃く常識では判断出来ないものがありそこに謎の鬼沢行動がからまつて捜査は困難を極めたそのため捜査陣は疑わしい人物についてはクロの線よりもシロの事実を先に調べるという方法をとつたがその結果が容疑者の見通しを適確にさせたもので捜査の方法判断は総合的にみてきわめて正しく成功したといえる

内郷農協組解散

旧内郷町の農協組では事業不振のため解散を予想し出資金及び貯金の整理をすることになり十五日から払出しを行う

乳幼児検診

平市福祉事務所では十六日から三日間にわたつて二十九年度前期の乳幼児検診と第三回母と子のよい歯コンクールを行う、検診は午前九時から平保健所で十五日は旧市内、十七日平窪と飯野、十九日神谷の日程、よい歯コンクールは二十四年内に生れた子供の母と子だけである

ワン公減る

なかには殺して食つた人もいる

ここ数年間名犬、駄犬の数は多くなるばかりで「ワン公」黄金時代の感があり平保健所管内の二十八年度登録犬は五千六百頭、野良犬と同日ゴムボツチボール十個を同校に寄贈した

不況はここにも……

ワン公にも痛く響いている

おり係の話しでは街や村を歩いてみても去年よりグツト少なくなつているから今年一ぱい待つても登録は五千頭程度だろうとみている減つた原因は三百円の税金と食物がバカにできず家計にぴんと響くためらしく、なかには愛犬を食つてしまつた人もあり人間界の不況はワン公にも痛く響いている

ユモト温泉
北京亭　まつ本
電一四五

パンは
開花亭
平市五丁目
電三四二

ミシンはハツピイ
綴の小山で

眼鏡専門
レフラクトメーター完備
玉屋
平市二丁目電910
カメラは平と湯本の田中

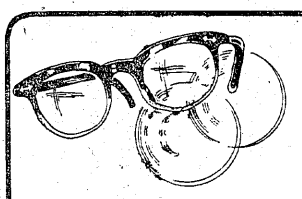
暑中御見舞申上げます
平市役所
市長　諸橋久太郎

暑中御見舞申上げます
平市消防署
署長　井上貞次郎

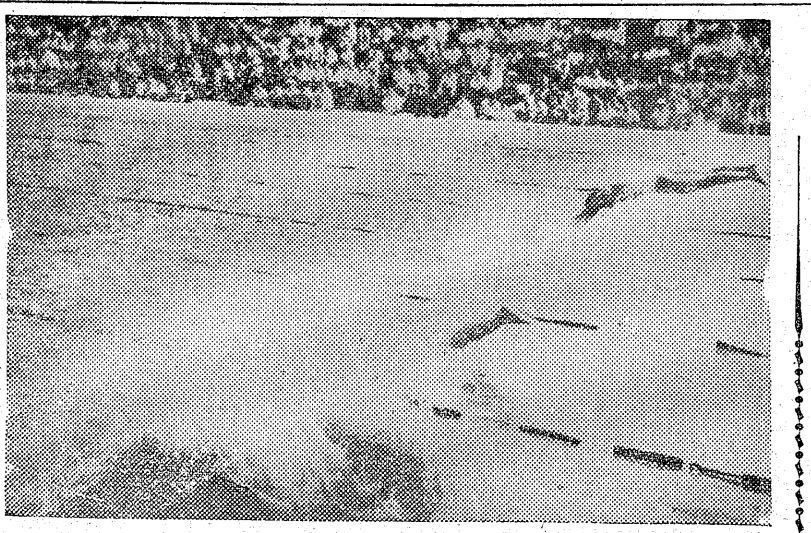
暑中御見舞申上げます
平市議会
議長　金古政通
議会　議員一同

パーマと美容
今般皆様の御希望に添う為平信販に加盟致しましたチケットの御利用を喜んでお迎え致します
大庭美容院
平南町（大黒屋本店隣）
TEL 1285

暑中御見舞申上げます
平郵便局
局長　勝呂幸雄


科學的檢眼
レフラクトメーター設備
眼鏡専門　松本
平市一・電一八五一

暑中御伺申上げます
整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
時間随時入院
福島県平市三十米道路
医療法人
竹林病院
院長　竹林貞吉
電話六〇八番
八一一番



堂々公開！

日活 信用ある日活映画

国定忠治

今日もきり 明日もきる やくざ一匹男意地

時代劇が遂に到達し得た最高水準
大日活が新国劇を総動員して
人間忠治を描き尽した巨篇!!

辰己柳太郎　島田正吾
津島恵子・花柳小菊
監督 滝沢英輔

新国劇総出演

日活 日活 日活 日活 日活 日活 日活 日活 日活 日活

賑う金坂プール

カッパの子やら親やら

ようやく夏らしくなつてきたので常磐炭砿金坂プールは連日カツパの親やら子やらで賑わつている

ナミダに関する五章

草野正辰

第一章　原因

悲しいからナミダが流れるのか、ナミダが流れるから悲しいのか、コレガぎもんジヤと現代のハムレツトはいう、ハムレツトは王子様敗戦国の新聞を読むわれわれは貧すりやドンするでナミダも出ないえらい人でも涙をこぼす、泣かずに涙をさそう、えらい方は役者のように楽屋でエヘツと空笑い—演出、演技のソラ涙—それを知らずにえらくないオイラはタメイキ、鼻をつまらせ、涙を流してゼニをとられる

第二章　商売

第三章　衣裳

ナミダがキモノを着て現われる、ファツションショーの目覚めるようなハナヤカさだ、銀座、京極、心斎橋を歩いてみるまでもなく東北地方平市の本町通りでも親の涙税金の涙、借金の涙、七色の涙がキモノを着て歩いてくるではないか、涙がナイロンの靴下をはいてくる

第四章　製法

生きていることがナミダの製造法手レン手クダのコシラエ方もある涙のレンキン術師は昔々は横丁に住んでいたが今は官庁街や目抜き通りのビルに住んで大量生産をやり柳橋や赤坂へマンジユウ買いにいらつしやる、買われる方は血の涙、生きてることが涙の製法

第五章　真実性

涙の真実性を求めたら白米のなかに白砂をさがすようなもの、とても眠れない、ウヌボレて、オレにだけ本当さと思いこむ馬鹿がいて迷つているかぎりは、女の涙も、男の涙も本物で通る、泣いているのはウソで、涙を流しているのは本当さ、と堂々おつしやつて通る世の中、涙は赤ん坊のでもウタガワシイ

商店界

鈴木勘氏商店の大特賣

平市二丁目鈴木勘氏商店では良心的な店という好評にこたえ男女夏物各種洋服を豊富に取揃え安価大発売中で、またまた人気を湧かしている

平松の洋品

親身な接客態度で常に好感を抱れている平市五丁目平松商店の各種高級化粧品類、洋品雑貨類は質が優秀、量は豊富、価格はグツと安いと好評

サロン新装開店

平市銀座街レストランサロンではかねてから店内改装工事中だつたが十三日完成、十五日から従来通り営業することになつた、なおサロンでは二階にいこいの場所を設け利用者歓迎

サラリーマン向きの太田屋

安くてしかも美味、おまけに量も多いというサラリーマンむきの食堂は世界館通りの太田屋、何から何までゆきとどいている点が評判で寿司、天婦羅は当店独特の味がある

今晩の映画（二四—二五）

◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　噂の女　国定忠治　里見八犬伝（三部）
◎平　館　青草に座す　雲は天才である
◎昆　劇　凸凹透明人間　ミラノの奇蹟
◎ひかり座　街道一の暴れん坊　魔ヶ恐るべし
◎緑映画（二三—二七）落語長屋は花ざかり　統坊ちやん社員　サイザンスの巻
◎第二いわき（二四—二七）勇魂よ永遠に　底抜け狂騒曲　スタジオは大騒ぎ
◎三函座（二四—二五）愛染かつら　笛吹童子　悪魔が来りて笛を吹く
◎湯本座（二四—二六）第十七捕虜収容所　私のすべてを

仕事のない公民館

常磐市教育委員会と公民館は他町村とくらべると定数が多いが仕事がないため苦しんでいる、執務時間に習字をしたりゴム鉄砲遊びをしたり歌をうたつたり手くなどやかなのは何よりだが汗水流してはたらいている労働者がこれをみたら「遊ばせてやつて金を払つているようなものだ」と文句をいうかもしれない、とに角時間の無駄使いか人間の無駄づかいかどうか分らないがもつと有効適切な処置ができそうなものだ（常磐市津村）

人の首

25

田島繁夫論

船主

十四年に小名浜機船底曳網漁協組合が設立されると同時に三十五才の若さで数多い先輩をしのいで組合長に推薦された、やはり彼がありきたりの人間でないことは一度組合長に就任したのちの仕事振りをみれば判然とする、創立四年後には三千五百萬円の資本を投じて製氷冷蔵工場を建設して組合の多角経営を実行して民主的な運営と優り一時は小名浜港の危機とまでいわれたことなどはあまりにも強引なそして自分の力を過信しているあらわれである、その反面昨年彼の持船勇丸が双葉沖合で遭難し乗組員二十七名が渡にのまれた後に路頭に迷つた大家族を私財を投げてまで援助したことはいまでも美談として語られている、趣味としてはカメラを愛し小名浜与友会長におさまつているなど他の船主には見られない若さと文化味を持つている、働きざかりのこの四十才の彼はやがて大小名浜の背骨となる人間であろう

おとそ船主らしからぬ船主とは彼のことを指す言葉であろう、がつちりした体躯の内には他の船主にはみられぬインテリ臭を感じさせる、彼は大正三年磐城市小名浜字下町の屋号を山石という船主の長男に生まれ当時の小名浜実業補習学校を卒業すると同時に船主の若旦那におさまつたわけだ、この弯年船主はこの時代に始めて船というものに乗つたそうだがこの初出漁で遠く北氷洋までも乗り出し荒らくれ漁夫を頭からおさえつけて一言の文句も言わせなかつたというから決して凡容な人物ではなかつたわけだ、その現われが昭和二

第三部

怪猫乱舞

謎の女

七人のしょう婦その名は「島原の太夫さん」その妓楼の女主人と現代にいきる一人娘との間に切なく悲しい争いが起る女を描いて当代無比の濃口が赤襟にした女の生態！

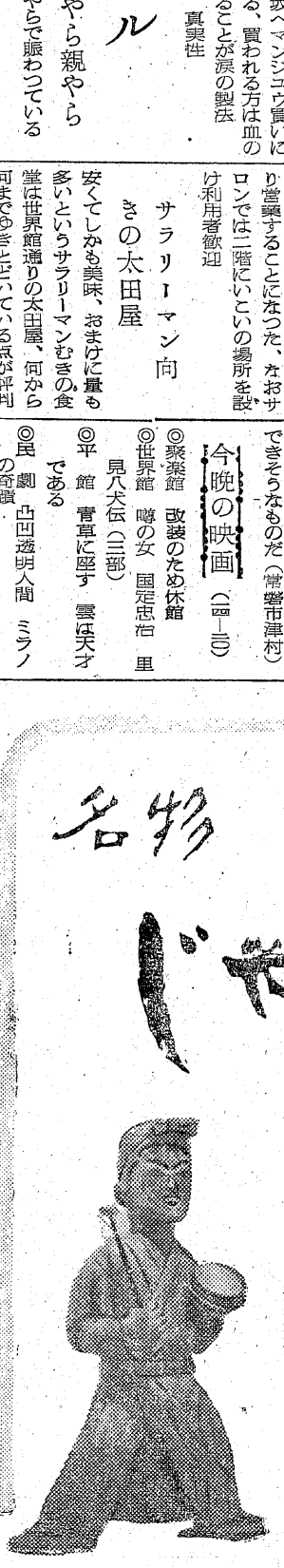
監督　滝口健二

久我美子　大谷友右衛門　田中絹代　進藤英太郎　峰幸子

世界館 14日

名物 じゃんがら

遠地へのお中元に……



ふるさとは遠きにありて思うもの…遠い地にあつてふるさとからの便りや贈り物ほどうれしいものはございません。まして、ふるさとの香りと思い出ふかい名物など贈られたときのうれしさはたとえようのないものです遠方への知己や友人、御親せきなどへ、平が誇る名物〝じゃんがら〟をおすすめいたします

荷造無料
送料実費

仲田町店　銀座店　電六九一

天地堂

レコードの音

平市田町銀座ウラ　老一六九

平餅

銘菓　松月堂

キャンプ用テント製造販賣
並ニ貸テントモアリマス
常磐市駅前
坂田テント店
電話三四五番

断然群を抜く スポーツ用品！

野球 競技 ラグビー 靴
服装 靴 運動 星月
大塚
平駅前 電七十七番